

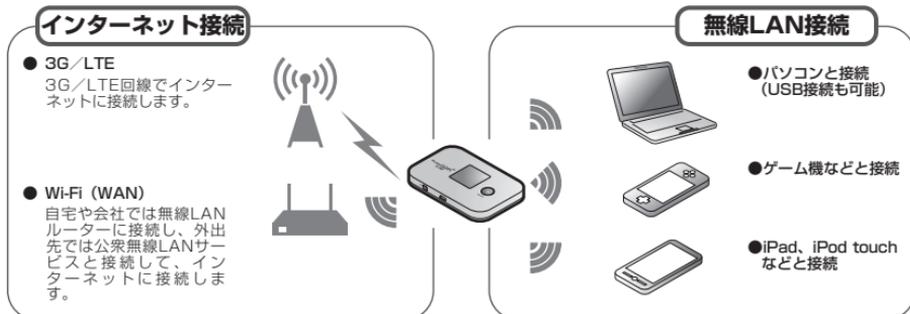
1 ご利用になる前に

本製品の使いかた	20
動作環境	21
梱包品を確認してください	22
各部の名称と機能	23
本体の名称と機能	23
ディスプレイの表示	24
EM chip (USIM カード) を準備してください	26
EM chip を取り付ける	27
EM chip を取り外す	27
内蔵電池の充電について	28
AC アダプタで充電する	28
パソコンに接続して充電する	28
内蔵電池充電時のご注意	29
電源を入れる／切る	29
工場出荷時設定について	30
本製品をお買い上げ時の状態に戻すには (リセット)	30
microSD カードについて	31
microSD カードを取り付ける	31
microSD カードを取り外す	32

1 ご利用になる前に

本製品の使いかた

本製品は、3G/LTE 回線、自宅や会社などの無線 LAN ルーター、公衆無線 LAN サービスを經由して、パソコンやゲーム機などの無線 LAN 端末または USB ケーブルで接続したパソコンをインターネットに接続できます。



本製品は IEEE802.11b/g/n の無線 LAN 規格に対応しており、最大 300Mbps^{**} (IEEE802.11n 接続時) / 最大 54Mbps (IEEE802.11g 接続時) / 最大 11Mbps (IEEE802.11b 接続時) のデータ通信ができます。

^{**}最大通信速度は、無線 LAN 設定の周波数帯域幅および Wi-Fi MIMO の設定により、以下のように入ります。

周波数帯域幅	Wi-Fi MIMO 有効	Wi-Fi MIMO 無効
20	144Mbps	72Mbps
40	300Mbps	150Mbps

周波数帯域幅および Wi-Fi MIMO の設定方法については、81 ページ「無線 LAN 設定」を参照してください。

説明

- 無線 LAN 端末は最大 10 台接続できます。また、無線 LAN 接続と USB 接続を同時に利用することもでき、その場合の最大接続台数は無線 LAN 接続 10 台、USB 接続 1 台の合計 11 台となります。ただし、「WAN 設定」の「ネットワーク選択設定」を「Wi-Fi (WAN) 優先」に設定すると、無線 LAN 端末の最大接続台数は 9 台 (Wi-Fi (WAN) 接続除く) となり、USB 接続を含め合計 10 台となります。
- マルチ SSID 機能が有効の場合、無線 LAN 端末の最大接続数は 9 台 (SSID1 に 5 台、SSID2 に 4 台) となります。

注意

マルチ SSID 機能と Wi-Fi (WAN) 機能は、同時に利用できません。マルチ SSID で複数の暗号化方式の無線 LAN 端末を接続する場合は、3G/LTE 回線を利用してインターネット接続する必要があります。詳しくは、71 ページ「ネットワーク選択設定」、79 ページ「Wi-Fi (WAN) 設定」、81 ページ「無線 LAN 設定」を参照してください。

動作環境

本製品の動作環境は次のとおりです。

● 対応機器

パソコン、ゲーム機、iPad、iPod touch など IEEE802.11b/g/n の無線 LAN 規格に対応する機器

● 対応 OS (パソコン) :

Windows XP Home Edition Service Pack 3 以降
Windows XP Professional Service Pack 3 以降
Windows Vista Home Basic (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows Vista Home Premium (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows Vista Business (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows Vista Ultimate (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows 7 Starter (32 ビット)
Windows 7 Home Premium (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows 7 Professional (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows 7 Ultimate (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows 8 (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows 8 Pro (32 ビットおよび 64 ビット)
Mac OS X 10.5
Mac OS X 10.6 (32 ビットおよび 64 ビット)
Mac OS X 10.7 (32 ビットおよび 64 ビット)
Mac OS X 10.8 (64 ビット)
対応 OS はすべて日本語版となります。

● メモリ :

Windows XP : 推奨 512MB 以上 (256MB 以上必要)
Windows Vista : 推奨 1GB 以上 (512MB 以上必要)
Windows 7 : 1GB 以上必要 (32 ビット) 2GB 以上必要 (64 ビット)
Windows 8 : 1GB 以上必要 (32 ビット) 2GB 以上必要 (64 ビット)
Mac OS X : 推奨 512MB 以上 (256MB 以上必要)

● ハードディスク : 推奨 100MB 以上 (50MB 以上の空き容量が必要)

● 画面解像度 : 推奨 1024 × 768 以上

● 対応ブラウザ :

Windows : Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9, 10
Mac OS : Safari 3, 4, 5, 6

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

お願い

パソコンに対するサポートや OS のバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。

1 ご利用になる前に

梱包品を確認してください

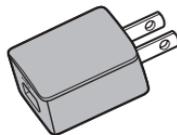
お買い上げいただいた商品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お問い合わせ先（143 ページ）にご連絡ください。

● 本体

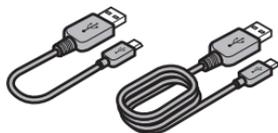


GLO4P 本体

● 付属品



AC アダプタ
(PCD01LP210)



microUSB ケーブル
(17cm / 120cm 各 1 本)



専用工具



かんたんセットアップマニュアル
(別冊：基本編、ポータブルデバイス編 各 1 部)



ご利用いただくにあたって



保証書（本体、AC アダプタ 各 1 部）



無線 LAN 初期設定シール（大小各 1 枚）

注意

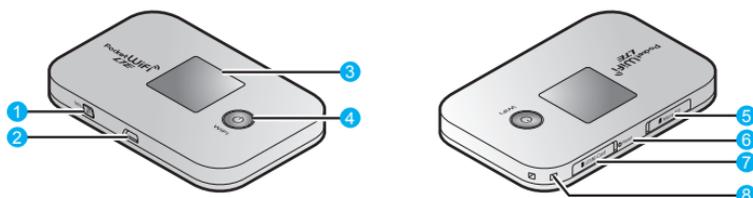
本製品は電池が内蔵されています。お客さまによる内蔵電池の取り外し／取り付けはできません。

お願い

保証書を含め付属品は大切に保管してください。

各部の名称と機能

本体の名称と機能



① WPS ボタン

- ・約 10 秒押しと、WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能を開始します。WPS 機能を搭載した無線 LAN 端末をお使いの場合に、無線 LAN の接続設定を簡単に行うことができます。詳しくは 43 ページ「WPS 対応の無線 LAN 端末を接続する」を参照してください。
- ・2 回押しと SSID1 のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WPA キーまたは WEP キー) が順に表示されます。マルチ SSID 機能が有効の場合は、続けて SSID2 のネットワーク名 (SSID) / 暗号化キーが順に表示されます。暗号化キーの表示を無効に設定することもできます。詳しくは、81 ページ「無線 LAN 設定」を参照してください。

② microUSB コネクタ

USB ケーブルを接続します。

③ ディスプレイ

本製品の状態が表示されます。詳しくは、24 ページ「ディスプレイの表示」を参照してください。

④ 電源 / WiFi ボタン (⏻ / WiFi)

- ・約 5 秒押しして、本体の電源を入 / 切します。
電源を入れると無線 LAN 機能がオンになり、自動的にインターネットに接続されます。
- ・約 1 秒押しして、無線 LAN 機能をオン / オフします。
- ・本製品が動作しなくなった場合などに、約 10 秒押しと電源を強制的に切ることができます。

⑤ microSD カードスロット

microSD カードを挿入します。

⑥ RESET ボタン

本製品をお買い上げ時の状態に戻す場合に操作します。詳しくは 30 ページ「本製品をお買い上げ時の状態に戻すには (リセット)」を参照してください。

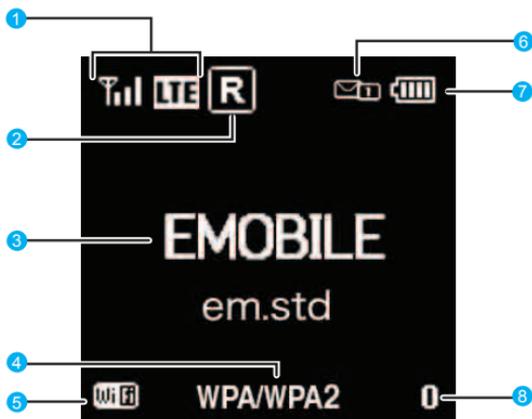
⑦ EM chip スロット

EM chip を取り付けます。

⑧ ストラップ取り付け穴

1 ご利用になる前に

ディスプレイの表示



① ネットワークの種類と受信レベル

3G / LTE ネットワーク

・ **LTE** : LTE ネットワーク接続中 ・ **3G** : 3G ネットワーク接続中

・ **信号強度アイコン** ⇄ **圏外** : 受信レベル「強」⇄「弱」⇄「圏外」

Wi-Fi (WAN) ネットワーク

・ **WiFi (WAN) 強** : Wi-Fi (WAN) ネットワーク接続中 (受信レベル強)

・ **WiFi (WAN) 弱** : Wi-Fi (WAN) ネットワーク接続中 (受信レベル弱)

② ローミング状態表示

ローミングサービスを利用して接続しているときに表示されます。ローミングサービスご利用時はローミング料金が発生する場合があります。

③ アニメーション/テキスト表示部

発信中、充電中、WPS 実行中に、状態または結果を示すアニメーションやテキストが表示されます。詳しくは 25 ページの表を参照してください。

④ 暗号化方式表示

SSID1 の現在の暗号化方式を表示します。

⑤ WiFi 状態表示

・ **WiFi 点灯** : 無線 LAN が有効 ・ **WiFi 消灯** : 無線 LAN が無効

・ **WiFi マルチ点灯** : マルチ SSID 有効

⑥ メッセージ受信表示

メッセージ受信時に、未読のメッセージ数が表示されます。

・ **メッセージ受信表示** : 未読のメッセージが 10 件以上ある場合

・ **メッセージ受信表示** : メッセージがいっぱいで、これ以上受信できない場合

7 電池残量表示

- ・  ⇒  : 電池残量「多い」⇒「少ない」
- ・ 点滅 : 電池残量がほとんど残っていません。直ちに充電してください。
- ・  ⇒  ⇒  ⇒  : 充電中

8 無線 LAN 接続数表示

無線 LAN 接続されている機器の台数が表示されます。

注意

本製品の操作が 30 秒以上なかったときは、本製品のディスプレイが自動的に消灯します。再度ディスプレイを点灯させるには、いずれかのボタンを押してください。

アニメーション／テキスト表示について

本製品では、通信状態、異常状態の情報をアニメーションまたはテキストによってお知らせします。

アニメーション／テキスト表示	通信状態 / 異常状態
	充電中（電源が入っていない状態）
	充電完了（電源が入っていない状態）
	WPS 実行中
	WPS 成功
	WPS 失敗
	発信中（インターネットに接続しようとしている状態）
	インターネット接続失敗
BATTERY ERROR	内蔵電池の異常です
No Service	圏外
EMOBILE	現在接続しているネットワーク名*
em.std	現在接続しているプロファイル
em.gbl	
WEP	
WPA2	
WPA	
WPA/WPA2	
NONE	SSID1 の無線 LAN 暗号化方式
Insert USIM	EM chip が取り付けられていません
PIN Lock	PIN コードの入力待ち状態です (GLO4P 設定ツール画面での PIN コード入力が必要です。)
PUK Lock	PUK コードの入力待ち状態です (GLO4P 設定ツール画面での PUK コード入力が必要です。)

1 ご利用になる前に

アニメーション／テキスト表示	通信状態 / 異常状態
Invalid USIM	EM chip が完全ロック状態です 無効な EM chip が取り付けられています
Low Battery	電池残量がほとんど残っておりません (直ちに充電してください)
IPアドレスエラー インターネット側とLAN側の IPアドレスが重複しています。 取扱説明書の「故障と思わ れる前」を参照してください。	インターネット側 (WAN 側) IP アドレスと本製品に設定 されている IP アドレス (LAN 側) が重複しています。お買 い上げ時、本製品の IP アドレス (LAN 側) は「192.168.1.1」 に設定されています。エラーの詳細については、132 ページを 参照してください。
ソフトウェア更新のお知らせ パソコン等と接続して設定 ツールにログインし、「アップ デート」のメニューから最新の ソフトウェアがダウンロードで きます。	GL04P 設定ツールの「アップデート」の「自動アップデー トを有効にする」にチェックが入っている場合、定期的に自 動でソフトウェアのバージョンチェックを行います。 最新のソフトウェアが見つかったと通知されます。本製品のい ずれかのボタンを押すと本通知は消えますが、ソフトウェア 更新が完了するまで、本製品の電源を入れなおしたりお買い 上げ時の状態に戻したりすると再度表示されます。 操作方法については、100ページ、120ページを参照してください。

26

※ : Wi-Fi (WAN) 接続中は、接続先の SSID 名が表示されます。

EM chip (USIMカード) を準備してください

本製品をご利用になるお客さまに貸与されている IC カードのことを EM chip (エムチップ) といい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するには EM chip を本体に取り付ける必要があります。EM chip を取り付けしていない本製品を無線 LAN 端末やパソコンと接続しても、データ通信は一切できません。EM chip 台紙に記載されている取扱説明も参照してください。

IC部分
(表面)

(裏面)



注意

- 使用中に EM chip を取り外すと本製品が正常に動作しなくなります。本製品に電源が入っている状態では絶対に取り外さないでください。
- EM chip の取り付け／取り外しのときに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- EM chip の取り付け／取り外しのときは、必要に応じて同梱の専用工具をご使用ください。

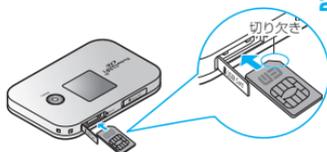
EM chip を取り付ける



1. 本製品の電源が入っていないことを確認し、EM chip スロットカバーを開きます。

EM chip スロットカバーの横にある凹みに爪を入れてカバーを持ち上げた後、矢印の方向に引き出します。

- 爪を傷付けないようにご注意ください。



2. EM chip の IC 部分を上にして、カチッと音がするまで挿入します。

- EM chip が完全に取り付けられていることを確認してください。
- EM chip の取り付け／取り外しのときは、IC 部分に触れたり、傷ついたりしないようにご注意ください。



3. EM chip スロットカバーを閉じます。

27

EM chip を取り外す

1. EM chip スロットカバーを開きます。

詳しくは、27 ページ「EM chip を取り付ける」を参照してください。

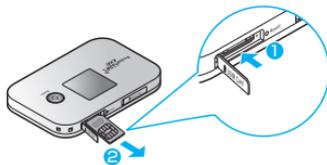
2. EM chip をカチッと音がするまで押し込み ①、ゆっくり離します。

EM chip が少し出てきます。

3. 少し出てきた EM chip を ② の方向へ取り外します。

- 取り外しにくいときは、同梱の専用工具で EM chip の端をはさんで引き出してください。

4. EM chip スロットカバーを閉じます。



注意

取り外した EM chip は紛失しないよう、ご注意ください。

1 ご利用になる前に

内蔵電池の充電について

お買い上げ時、内蔵電池は十分に充電されていません。初めてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

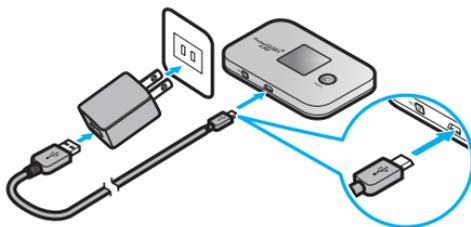
内蔵電池の電池残量は、ディスプレイ上部の電池残量表示で確認できます。電池切れに近い状態になると、電池残量表示が点滅します。詳しくは、24 ページ「ディスプレイの表示」を参照してください。

注意

- 充電の際は、必ず梱包品の AC アダプタと microUSB ケーブルをご利用ください。
- USB ケーブルを取り付けるときは正しい方向に無理なく取り付けてください。逆方向に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。
- 充電中に本製品内の温度が高くなると、内蔵電池の性能維持のため、充電が停止することがあります。

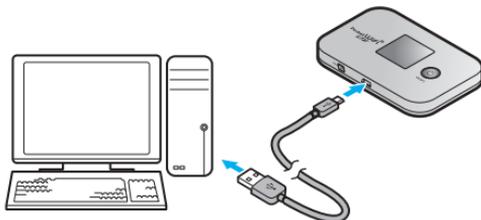
AC アダプタで充電する

1. 本製品の USB コネクタに USB ケーブルの microUSB コネクタを接続します。
2. USB ケーブルのもう一方のコネクタを AC アダプタに接続して、AC アダプタのプラグを家庭用 AC コンセントに差し込みます。



パソコンに接続して充電する

1. 本製品の USB コネクタに USB ケーブルの microUSB コネクタを接続します。
2. USB ケーブルのもう一方のコネクタをパソコンの USB ポートに接続します。



- 本製品を初めてパソコンに接続したときは、EMOBILE GLO4P ドライバのインストーラーが自動的に起動します。

説明

電源を切っている間でも、充電中は充電中を示すアニメーションがディスプレイに表示されます。充電が完了するとディスプレイは消灯しますが、いずれかのボタンを軽く押すと、ディスプレイが点灯して電池アイコンが表示され、充電完了かどうかを確認できます。

内蔵電池充電時のご注意

内蔵電池を充電するときは、次の内容にご注意ください。

- 必ず付属の AC アダプタを使用するか、付属の USB ケーブルでパソコンに接続して充電してください。
- 使用していない状態でも内蔵電池は放電します。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。
- 充電時間／使用時間の目安（メーカー調べ）

充電時間※ ¹	連続待機時間※ ²	連続通信時間※ ²
約 3 時間（AC アダプタ） 約 7.5 時間（USB 接続）	約 380 時間（無線 LAN オフ時）	約 10 時間（LTE）／約 10 時間（3G）

※ 1： 充電完了までの時間は、周囲の温度や内蔵電池の使用期間などによって異なります。

※ 2： 連続待機時間、連続通信時間は、使用環境や電波状況などにより変動します。

- 内蔵電池の利用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。

電源を入れる／切る



1. 電源／WiFi ボタン（ / WiFi）を約 5 秒押し続けて電源を入れます。
電源を入れると、自動的にインターネットに接続されます。また、無線 LAN 機能がオンになります。
2. 電源／WiFi ボタン（ / WiFi）を約 5 秒押し続けて電源を切ります。

注意

EM chip に PIN コード認証が設定されている場合には、本製品の電源を入れると本体ディスプレイに「PIN Lock」(25 ページ)と表示されます。PIN コード入力是对応する Web ブラウザを搭載した機器でのみ可能なため、PIN コードを入力できない無線 LAN 端末のみで使用する場合には、PIN コード認証を無効に設定してください。詳しくは、72 ページ「EM chip PIN 管理」を参照してください。

強制的に電源を切るには

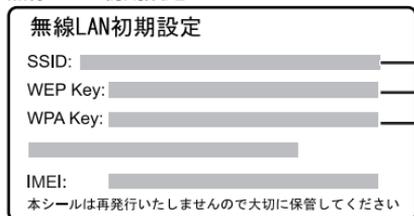
電源／WiFi ボタン（ / WiFi）を約 10 秒押し続けると電源を強制的に切ることができます。本製品が動作しなくなった場合などに利用できます。

1 ご利用になる前に

工場出荷時設定について

工場出荷時は、機器固有のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーが設定されています。同梱の「無線 LAN 初期設定シール」に工場出荷時に設定されているネットワーク名 (SSID)、暗号化キー 5 桁 (WEP64bit) / 8 桁 (WPA) が記載されています。

無線 LAN 初期設定シール



- ネットワーク名 (SSID)
お買い上げ時の「SSID2」は、無線 LAN 初期設定シールの「SSID」の末尾に「-W」を追加したものです。
- 暗号化キー (WEP Key)
- 暗号化キー (WPA Key)

本製品と無線 LAN 端末を接続するとき、必要な情報ですので、初回設定時に確認できるようにしてください。

また、本製品はマルチ SSID 機能 (SSID2) に対応しています。本機能により、ゲーム機など WEP のみに対応した無線 LAN 端末と WPA に対応したパソコンなどの無線 LAN 端末を混在して同時に利用することができます。お買い上げ時、マルチ SSID 機能は無効になっています。詳細は 81 ページ「無線 LAN 設定」を参照してください。

30

注意

通信の安全性を高めるために、暗号化方式は WEP よりも WPA/WPA2 に設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、81 ページ「無線 LAN 設定」を参照してください。

本製品をお買い上げ時の状態に戻すには (リセット)

RESET ボタンを利用する

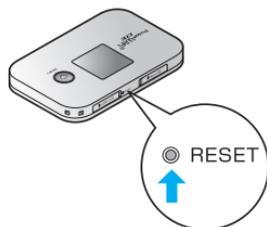
本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。受信したメッセージは削除されません。

1. 本製品の電源が入った状態で、RESET ボタンを約 2 秒押しします。
 - ・再起動されると、お買い上げ時の状態に戻ります。

GLO4P 設定ツールを利用する

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻し、受信したメッセージも全て削除します。

1. GLO4P 設定ツールを起動 (62 ページ) し、ログインします。
2. 「設定」→「システム設定」→「工場出荷設定」の順にクリックします。
3. 「リストア」ボタンをクリックします。



注意

- リセットを行うとご購入後に設定した内容はすべて削除されますので、十分ご注意ください。ご利用ください。また万一の場合に備え、あらかじめ設定内容を無線 LAN または USB ケーブル接続したパソコンに保存することも可能です。詳しくは、98 ページ「バックアップ & リストア」を参照してください。
- 本操作を行っても、EM chip の登録内容、microSD カードに保存した内容は削除されません。
- 爪楊枝のような、先端が尖ったもので押ししてください。強く押しすぎると、破損の原因になります。また、ペンや鉛筆などを使うと、インクなどが張り付き汚損する場合があります。

microSDカードについて

本製品に microSD カードを取り付けると、USB ケーブルで接続したパソコンから本製品を USB メモリとして利用することができます。

本製品では、メモリ容量が最大 2GB までの microSD カード、最大 32GB までの microSDHC カード、最大 64GB までの microSDXC カードに対応しています。ただし、市販されているすべての microSD カードの動作を保証するものではありません。

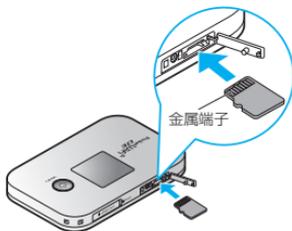
注意

使用中に、microSD カードを取り外さないでください。保存されているデータが破損したり、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。

microSD カードを取り付ける



1. 本製品の電源が入っていないことを確認し、microSD カードスロットカバーを開きます。
microSD カードスロットカバーの横にある凹みに爪を入れてカバーを持ち上げた後、矢印の方向に引き出します。



2. microSD カードの金属端子を上に向けて、カチッと音がするまで挿入します。
 - microSD カードが完全に取り付けられていることを確認してください。

3. microSD カードスロットカバーを閉じます。

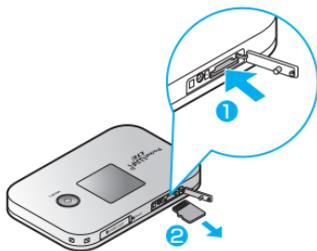
1 ご利用になる前に

注意

microSD カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込んでください。確実にロックされる前に指を離すと、microSD カードが飛び出す可能性がありますのでご注意ください。また、microSD カードを取り付けるときは、microSD カードスロットを顔などの方に向けてください。

microSD カードを取り外す

1. microSD カードスロットカバーを開きます。
詳しくは、31 ページ「microSD カードを取り付ける」を参照してください。
2. microSD カードをカチッと音がするまで押し込み①、ゆっくり離します。
microSD カードが少し出てきます。
3. 少し出てきた microSD カードを②の方向へ取り外します。
4. microSD カードスロットカバーを閉じます。



注意

- microSD カードが出てきてもすぐに指を離さないようにしてください。急に指を離すと、microSD カードが飛び出す可能性がありますのでご注意ください。また、microSD カードを取り外すときは、microSD カードスロットを顔などの方に向けてください。
- 取り外した microSD カードは紛失しないよう、ご注意ください。